



暑い暑いと言いつけた、長い夏がやっと終わり
気持の良い季節になりました。紅葉の盛りももうすぐですね。
俳句には格好の季節なのですが、
なかなか作句できない毎日です。

今回は tomy さん、健さん、うさおさんから
投句をいただきました。ありがとうございました。
tomy さんの句から拝見しましょう。

ふと浮かぶ幼き想い虫の声 tomy

虫の音に幼い頃の出来事を思い出されたのですね。このままで十分ですが
思い出にひたる作者に重点をおくために、切れ字を使っても良いですよ。

* 浮かび来る幼き日々や虫の声

続いて健さんの句です。

どこまでも線路伝いにすすき揺れ

こちらもいたる所で薄が揺れていますが、線路伝いにずっと続くすすきも
綺麗でしょうね。線路伝いに・・・とすると少し説明っぽくなります。

* どこまでも線路伝いのすすきかな

秋の灯や学生寮は坂の上

良いですね。薄明かりの坂道を上がった所にある学生寮
情景がはっきりと浮かびます。

CDに素顔を映す愁思かな

CDを聴きながら、素直な心になっている作者でしょうか。
中七が少しわかりにくい様にも思います。

まったく違った感じになるかもわかりませんが、私流なら

* CDに琴線ふるる秋思かな

秋思あり合わせ鏡に映る顔

最初に秋思あり、と持ってこられたのは面白いと思います

* 秋思あり合わせ鏡の顔に問ふ

* 秋思あり鏡の中の無表情

(う～ん・・・あんまり良い添削ではないですね)



秋風や線路の端に牽引車

に・・・が良いか、の・・・が良いか・・・迷ってしまいます。
線路の端の・・・の方が広がりが出るかな。

* 秋風や線路の端の牽引車

自販機に声かけられる文化の日

この句良いですね。季語も上手に使われていますし、
自販機に声をかけられるのも面白い！特選に頂きます～

最後はうさおさんの句です。出張先から投句いただきました。

秋寒しひとおそろしやキエフ駅

ウクライナに行ってらっしゃるうさおさん。
面白い句が出来ましたね。キエフ駅の人々の容貌は魅力的で、
でも怖いとの事 切れ字の位置を少し変えてみましょう。

* 秋寒や人おそろしきキエフ駅

闊歩する娘の腰のしなやかさ


ロシアの娘さんのさっそうと歩く姿が思われます。
無季なので季語を入れるなら

* 闊歩する腰しなやかに秋深む

秋灯し賑わう街のほの暗し

賑わう街と対照的なほの暗し・・・感覚的にはわかるのですが。

* 秋灯し仄かに暗き街目覚む



あっというまに秋から冬に・・・そしてまた新しい年が。
本当に一年がたつのは早いですね。
次回はクリスマスや年の暮と、慌しいことですが、
それだからこそ、自然に目をむけるゆとりも必要ではと思います。投句お待ちしております。



恋慕てふ不思議ふしぎや青葡萄

童心に戻りし島の柘榴かな

ゆうこ